

第11回舟着地域協議会 会議録		公開・ <del>非公開</del>	
日時	令和8年3月2日(月) 午後7時00分～午後8時00分	場所	鳥原児童館1階 会議室
出席者	(委員) 荒川浩幸、河口利幸、鈴木 仁、加藤春夫、山口和夫、古田 忍、豊田幸広、 山下健次、原 達也、樋口義治、廣瀬秀雄、柿田文恵、飛安章智、櫻井利昭、 池田嘉子、清水幸代		
	(事務局) 服部所長、早川参事、森本主査		
欠席者	1人	傍聴者	0人
議題・議事・ 発言等	1 開会 2 議事 令和8年度への引継事項について 地域活動交付金について 地域自治区予算について その他 3 その他 令和8年度地域協議会の構成員について 4 閉会		

## 1 開会

(会長)

半数以上の委員が出席しているため、新城市地域自治区条例第8条第3項の規定を満たしており、会議が成立していることを報告した。

今回の会議録署名人は山口和夫委員と古田忍委員となることを報告した。

## 2 議事

(1) 令和8年度への引継事項について

資料1・2の資料で引継事項について説明した。

(資料1は協議会委員向けアンケートの結果、資料2は協議会から出た意見(自治区予算、地域活動交付金、その他)の取り纏め

委員	茶話会の開催について1月では日程が厳しいので年内11月下旬までに開催ができると良い。
委員 事務局	地域活動交付金の事業 維持管理経費とは? 維持管理経費とは光熱水費などのランニングコストに係るもの、備品についてどこまでが維持管理経費なのかの線引きが難しい。
委員 事務局	机や椅子の購入は事務所の維持管理経費なのか。 現在は地域活動が伴うものとの認識で机などの備品購入は維持管理経費としていないため、備品の購入は認めている。
委員	行政区の組自体が地域活動そのもので、今までの地域活動交付金の備品購入は間違っていない。

事務局	間違えではないが、活動が中心となるものが望ましい。
委員	活動に必要な備品を整備することにより活動が活発になる。
委員	地域活動の方が自由度があることから、地域活動が活発になれば自治区予算から予算配分も検討する必要がある。
委員	過去の申請でお祭りの御登りが交付対象外で申請できなかったことがある。こちらも対象ではないか。
事務局	政教分離が大前提で線引きも難しいところもあるが、直接お参りすること（神事）に関連するものや、宗教普及活動は交付対象外であるが、お祭りの中で開催される地域の伝統は対象などそれぞれあるので事務局相談をお願いしたい。
委員	資料2のその他（1）高齢者生活支援とはどのような考えなのか。コミュニティ計画の中でゴミ出しや農地の関係が書いてあるので計画をベースで考えてもらえるとよい。
事務局	自治区予算事業でも考える事ができるが、実数や状況を確認し他の方法も検討し総合的に考える必要があるため。

令和8年度への引継事項について、賛成多数で可決された。

### 3 その他

#### （1）令和8年度地域協議会の構成員

別紙3の舟着地域協議会委員構成の経過で会長より説明を行った。

事務手続きについて事務局より説明を行い、3月23日（月）までに辞任届、推薦状兼承諾書の提出を依頼した。

### 4 閉会

所長挨拶

会長挨拶

（配布資料）

次第、【資料1】令和7年度地域協議会アンケートの意見、【資料2】令和8年度地域協議会への引き継ぎ事項（案）、【資料3】舟着地域協議会委員構成の経過